

広報 るもい

2012
2



連載

2 留萌観光・感動物語

特集

- 4 平成24年度市政執行の重点的な取り組み
- 6 災害に強いまちをつくろう！
- 8 第5次留萌市総合計画基本計画
- 12 留萌観光・感動物語 1
- 14 議会だより
- 20 留萌市からのお知らせ
- 26 暮らしのお知らせ





昨年11月開催の、第1回留萌やん衆横丁

留萌観光・感動物語

1

留萌やん衆横丁

やん衆の歴史を繋ぐために

やん衆実行委員会では昨年に引き続き第2回やん衆横丁を開催いたします。

この地域がニシン漁で栄えた頃、やん衆は群来^{くき}を待ちわびて過酷な中でも皆で食事を取り、明日への活力としていました。

今回は2月3日(金)、4日(土)と寒い時期での開催となりますが、コミュニケーションを図り、絆を深め、明日への活力となるよう、留萌ならではの浜焼きや子どもが参加できるアトラクションを企画していますので、やん衆の歴史に少しでも触れていただきたいと思います。

やん衆実行委員会
実行委員長 田中美智子さん



広報 るもい

2012.2.1/No.647

広報るもいは、毎月25日に、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。もしご家庭に広報紙が届いていない場合は、留萌新聞社総務部かお住まいの町内会の会長宅へお問い合わせください。

監修・発行

留萌市政策経営室

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地

E-mail/kikaku@e-rumoi.jp

TEL42・1809/FAX43・8778

広報るもいは、再生紙を使用しています。

主な電話番号

部署名	電話番号
総務課	☎42・1801
税務課	☎42・1804
市民課	☎42・1805
生活環境課	☎42・1806
社会福祉課	☎42・1807
児童家庭課	☎42・1808
企画調整課	☎42・1809
財務課	☎42・1813
農林水産課	☎42・1837
経済港湾課	☎42・1840
地籍調査室	☎42・1858
都市整備課	☎42・2010
はーとふる (保健医療課・介護支援課)	☎49・2558
コホートピア推進室	☎43・8121
上下水道管理課	☎42・2049
上下水道事業課	☎42・5151
教育委員会学校教育課	☎42・3006
教育委員会生涯学習課	☎42・0435



186名が門出を祝った「留萌市成人式」

1月8日(日)、留萌市文化センターで留萌市成人式が開催され、出席した男性88名、女性98名の計186名が門出を祝いました。出席者は、艶やかな振り袖やスーツに身を包み、友人と再会に笑顔を見せ、式典では大人としての自覚と責任を持って生きていこうと気持ちを新たにしていました。

市長とフリートークしてみませんか！

- ◆日時 2月28日(火) 9:00～17:00 ※フリートークに関するお問い合わせは、
- ◆場所 留萌市役所 市長室 市・企画調整課 ☎42・1809までお願いします。

市の情報アンテナ

あなたの声を市政に反映させましょう

- 市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp
- 市長とホットライン FAX 0120・223・846

困ったときは、まず相談しましょう

- 健康相談・栄養相談 ☎49・2558
- 精神保健相談 ☎42・8327
- 教育電話相談室 ☎42・0435
- 市民相談 ☎42・1806

まちの詳しい情報は、ここでチェック！

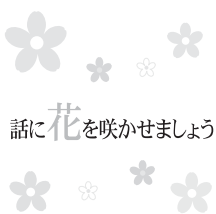
- 留萌市ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
- 留萌市情報プラザ エフエムもえる76.9MHz

毎週月曜日～金曜日 (朝)午前8:05～8:10、(夕)午後5:05～5:10

人の動き

	平成23年 12月末現在	平成23年 11月末現在
総人口	24,262 (-11)	24,273 (-32)
男	11,650 (+1)	11,649 (-20)
女	12,612 (-12)	12,624 (-12)
世帯数	12,174 (+8)	12,166 (-14)

()内は、前月との増減です。



お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」職員が出向いてご説明します

お問合せは、市役所へ
☎42・1809

心地よさと安心を創りたい

平成24年度 市政執行の重点的な取り組み

市政運営の基本理念

1. 市民との「対話」の重視
2. 市民との「協働」の推進
3. 市民に「期待」される市政



平成23年度も残り2カ月となりました。現在、今年度に行った取り組みを検証し、新年度に向けての準備をしています。

平成24年度は、引き続き財政健全化計画、市立病院改革プランの進捗状況に配慮しながらも第5次総合計画の後期計画スタート年と

地域経済の活性化

依然として景気の低迷は著しく厳しい状況が続いていますが、経済界との連携を強め、国や北海道で打ち出している様々な施策を積極的に活用していきます。

農水産物や水産加工品などの食の資源については、技術の向上・安全安心に対する取り組みへの支援や農工商連携などの取り組みにより、付加価値を高め、経済の活性化に繋がります。



商店街との連携により市民の皆さんの憩いの場として賑わいの創出を図り、市民の皆さんから愛される商店街づくりを目指します。

安心安全なまちづくり

中心市街地のシンボルとして定着した「るもいプラザ」について、

地域での相互理解と絆をさらに深め、住みよい環境をつくるため、

健康・医療・福祉・環境保全、防犯、防災、交通・地域安全などの

健康で笑顔あふれるまちづくり

健康の分野においては、市民の皆さん一人ひとりが自分の健康上の問題点に気づき、その解決のために興味を持って取り組んでいた

ため、特定健診や各種がん健診の受診率向上を目指し、健康づくりに対する意識を深め、市民の皆さんの健やかな生活を守ります。



市民の皆さんの健康意識を高めるために、官学民の連携による調査・研究を通じた健康情報の提供や民間主体による健康に関わる新しいサービスの創出に向け、北海道とも連携しながら育成支援を図ります。

市立病院は、市民の皆さんの生命と健康を守るため、良質で適正な医療を提供し、留萌圏域の地域センター病院として医療の向上に

が行動・役割を果たす『災害に強いまち・留萌』を目指します。特に「自助・共助」の担い手である自主防災組織の拡充と災害弱者への支援強化に努めます。



あらゆる分野で、市民の皆さんと共に取り組む「協働のまちづくり」を進めます。

都市機能の充実を図るため、市民生活に欠くことのできない道路・橋りょうの補修改善、老朽化した市営住宅の改良と、公園などの長寿命化計画の策定に引き続き取り組み、将来に渡る安心安全の確保に努めます。

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援します。

市民の皆さんと市が共に地域防災計画の基本である「自助・共助・公助」を理解・実践し、それぞれ

子どもたちの夢と可能性が育つまちづくり

るもい次世代育成支援行動計画に基づき、幅広い多様な子育て支援を展開し、地域ぐるみで子育てを応援する環境づくりを進めます。

子どもたちの「思いやりの心」「確かな学力」「健康な体」を育む環境づくりに努め、地域、家庭との連携により社会性を育て、郷土の歴史、文化、風土を継承し、子どもたちの夢と可能性を育むまちづくりを進めます。



市政運営の基本理念のもと、4つの重点的な取り組みを掲げて新年度へのスタートに向けて取り組んでいます。具体的な事業、予算の概要は3月議会で決定されま

すので、広報るもい4月号で改めてお知らせします。

お問い合わせ先
市・企画調整課 ☎42・1809

自助と共助で 災害に強いまち をつくらう！



大規模災害が発生したときに被害を予防・軽減するためには、自分自身による「自助」、地域住民相互による「共助」、公共機関の救助・支援による「公助」が連携して行動することが必要です。

中でも自主防災組織は、「共助」の中核となるもので、自分たちの地域は自分たちで守るという自覚・連帯感に基づき、自主的に結成する組織です。

自主防災組織に関する留萌の子どもたちが、防災にまつわる様々な疑問を防災博士に聞きました！



Q 自主防災活動はどうして 必要なの？

A 大規模な地震や広範囲にわたる洪水などが発生した場合は、消防や警察などの行政機関による防災活動には限界があるんじゃない。たとえば、「阪神・淡路大震災」

Q 自主防災組織の 作り方は？

A 町内会などで、組織結成に合意し、規約、組織、活動内容を定めることでも成立するんじゃない。また、組織を結成したときは、災害連携を図るため、市・総務課に知らせておいた方がいいんじゃない。自主防災組織は、単に組織を結成するだけではなく、日頃から「海に近い」などといった地域の環境を把握し、災害時に必要な活動内容の整理や訓練・研修などの実践を積み重ねることが大切じゃない。それにより、災害が発生したときには避難などの初期行動を円滑に実施できるようになり、被害を最小限に抑えることになるんじゃない。

Q 災害時要援護者って何？

A 災害時要援護者とは、災害の危険を察知したり、危険を理解したり、適切に行動するために、周囲の支援が必要な人たちのことじゃ。例えば、危険を知らせる警告が聞こえない、または見えない視聴覚障がい者、言葉がわからない外国人、とっさの判断が難しい精神障がい者、地理に詳しくない旅行者、独りで歩くことが困難な傷病者・障がい者・高齢者・妊婦・乳幼児などのことじゃ。

Q 防災訓練の実施は どうしたらいいの？

A 防災訓練は、災害時に必要となる知識や行動の確認なんじゃ。避難訓練のほかに、情報伝達訓練、消火訓練や応急手当講習など、様々な方法があるんじゃない。最近では、地域の特性を把握するため、ゲーム感覚で実施する災害図上訓練「DIG」を実施する市町村も増えてきているんじゃない。「DIG」とは、Disaster (災害)、Imagination (想像)、Game (ゲーム)の頭文字を取ったもので、誰でも参加できる防災訓練プログラムなんじゃ。

防災訓練の実施には、市の担当職員が訓練方法のアドバイスや当日の支援協力もしてくれるので、気軽に相談した方がいいじゃろう。



Q 防災連絡員って何？

A 市では、正確な災害情報を地域の方々に伝えるために、自主防災組織や町内会に「防災連絡員」の配置をお願いしているんじゃない。防災連絡員の登録は、電話番号でも構わないが、メールアドレスを登録している方々に、一斉に伝達することができるので、迅速に災害情報を受け取るためにも、携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録した方がいいんじゃない。



市では、災害時要援護者の避難支援制度を平成24年度中の実施に向けて策定中なんじゃ。

この制度は、災害時要援護者個々人の避難支援計画を策定するため、避難支援対象となる方々から手上げ方式（自らの同意）により登録するもので、この名簿や情報、関係機関や自主防災組織などと共有できることになるんじゃない。



● 自主防災組織の役割分担の例

区分	平常時の行動	災害時の行動
情報班	防災連絡員の配置 防災意識の啓発 広報活動 情報伝達の訓練	災害情報の伝達 被害状況の把握 防災機関との連絡
消火班	消火方法の指導 消火器具の点検 初期消火の訓練	初期消火の活動 出火防止の広報
救出救護班	危険箇所の把握 応急手当の習得 救出救助の訓練	救出、救助活動 負傷者の応急手当 医療機関に協力
避難誘導班	避難経路等の周知 災害時要援護者の把握 避難誘導の訓練	避難経路等の安全確認 災害時要援護者の避難支援 避難誘導
給水給食班	食糧や水の備蓄(確認) 給水拠点の把握 炊き出しなどの訓練	炊き出し 物資受入と配給
総務班	避難所運営の確認 地域名簿の作成 自助方法の啓発	避難所の運営 安否確認

■ 防災対策についてもっと 詳しく知りたい場合は？

市では、防災対策に関する様々な相談を受け付けているほか、出前トークを行っていますので、お気軽に左記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
市・総務課 ☎42・1801

前期計画の検証と課題

●第5次留萌市総合計画の構成

基本構想（平成19年度～28年度）

基本計画前期計画
（平成19年度～23年度）

基本計画後期計画
（平成24年度～28年度）

前期計画の5年間を評価・検証し、
後期計画に反映しています。

総合計画には、左の図にあるように、留萌市が目指すべき将来像や施策の方向性を示した「基本構想」があり、構想に示された将来像を実現するため、各分野の施策方針を体系的に示した「基本計画」があります。

今月号では、基本計画前期計画（左の図の黒い部分）の22項目の戦略プログラムのうち、平成24年度の重点的な取り組みを中心とした10項目の戦略プログラムの検証と課題をご紹介します。



地域産業の育成と支援

■雇用・労働

前期計画の取り組み結果

南留萌地域通年雇用促進協議会の実施する各種事業で、季節労働者の通年雇用化が図られてきているほか、国の緊急雇用対策事業により、雇用・就労の機会が創出されました。



現状と課題

国の緊急雇用対策事業による雇用創出が図られる一方で、その後継続した雇用とならないことが増えているほか、若年者の就職が非常に厳しく、都市部流出に歯止めをかけることができていません。

■地場産品・水産加工

前期計画の取り組み結果

留萌水産物加工協同組合が実施する生菌分析事業を支援しているほか、外国人研修生の宿泊施設として北海道所有の遊休施設を活用しました。



現状と課題

消費者ニーズに合った商品開発で地元資源を活用する場合、安定的に原料を確保できる資源が存在しないことが課題となっています。

都市機能の充実

■道路・橋りょう

前期計画の取り組み結果

道路整備は、交通量の多い路線や維持補修経費がかさんでいる路線など緊急度の高い路線を優先して整備し、橋りょうは黄金橋の改修が終了し、南九条橋の補修・耐震補強を進めました。



現状と課題

市道は幹線道路、生活道路ともに老朽化が進んでおり、計画的な整備、災害時の避難路の確保、維持補修が必要です。橋りょうは、今後も計画的な維持補修や改築が必要です。

連載特集

第5次留萌市 総合計画基本計画 前期計画の検証と課題

市では現在、今年4月から始まる第5次留萌市総合計画基本計画の後期計画（平成24年度から28年度まで）の策定作業を進めています。

今月号では、後期計画策定に向けて行われた前期計画（平成19年度から23年度まで）の取り組み結果とその課題をご紹介します。

第5次留萌市 総合計画とは

第5次留萌市総合計画（平成19年度～28年度）とは、市の将来のビジョンを描き、その実現に向けてまちづくりの方向性などを総合的にまとめたもので、施策や事業はこの計画に基づいて進められています。

基本計画とは

基本計画とは、基本構想で掲げたテーマ「誇りと満足を目指す みなとまち留萌」の実現に向けて、市民と行政が共に目指す目標を明らかにするとともに、目標を達成するための取り組みの方向を体系的に示し、総合的な展開を図ることを目的として策定したもので、社会経済情勢の変化などを踏まえ見直しができるように、前・後期の5年ごとの計画となっています。

後期計画策定への流れ

市では後期計画策定に向けて、

市民満足度アンケートや各統計数値に基づく成果指標を踏まえ、各担当所管で前期計画の検証を行い、後期計画の各施策の方向性と計画最終年である平成28年に目指す姿を設定し、後期計画の素案を作成しました。

この素案をもとに、市民検討会議を設置して意見交換を重ねたほか、パブリックコメントの実施、さらには、市議会の第5次留萌市総合計画後期計画に関する特別委員会からさまざまな意見をいただきました。

市では、市民の皆さんや市議会からいただいた貴重な意見を反映させ、後期計画を策定する作業を進めています。

後期計画の方向性は 広報4月号に掲載

広報4月号では、「第5次留萌市総合計画基本計画 後期計画の方向性と目指す姿」として、今月号に掲載しています。10項目の戦略プログラムとそれに基づく11の施策が、前期計画の検証を受けて、後期計画ではどのように展開されていくのかをご紹介します。

市民生活の基盤づくり

■ごみ・一般廃棄物



前期計画の取り組み結果

ごみ処理手数料の改定により、市民の皆さんのリサイクル意識が高まり、ごみ量が減少したほか、美・サイクル館の維持管理業務を総合的な内容に変更し、経費の削減を図りました。

現状と課題

適正な施設運営経費の確保のため、ごみ収集及び処理経費の抑制を検討しているほか、広域ごみ処理の開始に合わせて、収集ごみの区分変更に合わせて体制を検討しています。

災害に強い地域づくり

■防災



前期計画の取り組み結果

共助の基本組織である「自主防災組織」の設置を促進し、140町内会中34町内会で設置されたほか、地域と市役所の架け橋となる「防災連絡員」の配置を推進し、129町内会で配置されています。

現状と課題

町内会活動が高齢化などにより一部の方に限られてきていることや、形式的な組織という懸念から、「自主防災組織」が設置されていない町内会が多い現状の中、組織の重要性への理解と設置数の増加が必要です。

子どもの育成と支援

■子ども未来・少子化対策



前期計画の取り組み結果

るもい次世代育成支援行動計画を策定し、子どもと家庭が健やかに育つことのできる環境を整備し、地域の母子の成長や生活環境の向上に努めました。

現状と課題

少子化、核家族化の進行、就労環境の変化など、子育てを取り巻く環境が厳しさを増す中、社会全体で子どもの育成や子育てを支援していく仕組みが重要です。

学校教育の充実

■学校給食



前期計画の取り組み結果

栄養バランスに十分配慮した献立や、地元食材の利用に努めるほか、給食だよりやリーフレットを全保護者へ配布するなど情報の発信に努めました。

現状と課題

地元食材の購入に関しては、単価や数量の確保、使用できる時期などの課題があり、多く使用できていない状況です。

前期計画全22項目の戦略プログラムの検証と課題は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) に掲載されていますので、ご覧ください。 お問い合わせ先 市・企画調整課 ☎42・1809

地域コミュニティの育成と支援

■町内会



前期計画の取り組み結果

一部の町内会では、「高齢者見守り隊」や「地域通貨の普及」など、町内会が主体となり独自の地域活動を実践しました。

現状と課題

町内会役員の高齢化ややり手の不足、町内会加入率がなかなか向上しないほか、町内会運営費補助を定率で削減しているため、各町内会から削減撤回の意見が増えています。

健康の維持と増進

■健康・保健予防



前期計画の取り組み結果

がん検診の一部で無料クーポンを配布したほか、妊婦健診の助成の拡大、生活習慣病などの知識普及の充実を図り、新たな健康創出活動の拠点として、るもい健康の駅を整備しました。

現状と課題

健康いきいきサポーターなどの協働により、市民自らが健康づくりに取り組む環境整備を図る必要があるほか、地域の健康課題の把握と解決に向けた調査、研究が必要です。

安心できる地域医療の充実

■地域医療



前期計画の取り組み結果

市立病院による二次救急医療体制の重要性の認識が高まり、医療圏構成市町村の支援につながったほか、道北ドクターヘリで救急医療体制がさらに充実しました。

現状と課題

市民の皆さんがいつでも適切な医療を受けられるように、医師、看護師を含む医療スタッフの安定的確保が不可欠です。

地域福祉の充実

■高齢者



前期計画の取り組み結果

要介護状態になる可能性が高い高齢者を早期に発見し、適切な指導・助言を行うとともに、介護予防事業に参加を促し、要介護状態になることを予防するため、特定高齢者の把握に努めました。

現状と課題

今後も特定高齢者の把握に努め、介護予防事業への参加者を増やす必要があるほか、高齢者の見守りネットワーク構築の必要性について、関係団体や行政などが共通認識を持ち、役割を整理する必要があります。

オロロン・スノーパラダイス・プロジェクト 2月7日(火)～12日(日)

冬を活動的に過ごすために、子どもから大人まで楽しめる、留萌の冬ならではのイベントを計画していますので、皆様のご参加をお待ちしています。

「けあらしの里 イグルー製作体験会」

- 開催日 2月7日(火)～9日(木)
- 場所 海のふるさと館駐車場(大町2丁目)
- 内容 イグルー製作の体験会を行いますので、皆様のご参加をお待ちしています。

「商店街キャンドルナイト」

- 開催日 2月9日(木) 17:00～19:00
- 場所 るもいプラザ(錦町2丁目)周辺

「キャンドルロード」

- 開催日 2月10日(金)～11日(土) 17:00～19:00
- 場所 留萌合同庁舎(住之江町2丁目)
- 内容 市民の皆さんの協力により作成したワックスキャンドルを300本程度設置し灯しますので、幻想的な空間を味わいましょう。



「雪の迷路」

- 開催日 2月10日(金) 17:00～12日(日) 13:00
※19:30～10:00は、安全性に配慮し立ち入り禁止です。
- 場所 留萌合同庁舎正面駐車場(住之江町2丁目)

「土木事業啓発展」

- 開催日時 2月10日(金) 9:00～12日(日) 15:00
- 場所 留萌合同庁舎1階ロビー(住之江町2丁目)

「よりみちの駅」

- 開催日時 2月11日(土) 13:30～16:00
- 場所 留萌合同庁舎(住之江町2丁目)
- 内容 「北の冬の暮らしと住まいフォーラム」やコンサートを開催いたします。

●主催・お問い合わせ

オロロン・スノーパラダイス・プロジェクト事務局
(留萌振興局地域政策課) ☎42・8423

がんばろう東北 宮城・岩手の物産市 2月5日(日)～11日(土)

震災被災地の特産品を購入し、地域ぐるみで復興を支援しましょう。

- 開催日 2月5日(日)～11日(土) 10:00～18:30
※8日(水)は休み
- 場所 るもいプラザまちなか賑わい広場(錦町2丁目)

●内容 岩手県、宮城県の特産品などを販売し、その利益を被災地支援に活用します。

●主催・お問い合わせ

留萌市商店街振興組合連合会 ☎56・4382

萌っこ春待里

3月4日(日)

昨年は震災の影響により中止となり、2年ぶりの開催となりました。

今年も約700キロのニシン船を引く「萌っこばんばレース」や「カンパ券大抽選会」を行います。また、当日は乗降無料の市内循環バス(自衛隊前)が走りますのでぜひご利用ください。

- 開催日時 3月4日(日) 10:00～14:00
- 場所 陸上自衛隊留萌駐屯地グラウンド(緑ヶ丘町1丁目)



●主催・お問い合わせ

萌っこ春待里実行委員会
事務局(村山) ☎090・7658・6633

留萌観光・感動物語 1

今年は、「留萌観光・感動物語」をテーマに、交流人口を増やし、皆さんに感動をしていただくことを目指し、様々な団体と連携して事業を実施いたします。2月から3月にかけて各種イベントが予定されていますので、厳しい冬を楽しく過ごしましょう。

お問い合わせ 市・企画調整課 ☎42・1809

やん衆横丁

2月3日(金)・4日(土)

昨年11月に初めて開催されたやん衆横丁が帰ってきます。

前回に引き続き、「やん衆浜焼きセット」など、たくさんの美味しいものと、「やん衆早喰大会」「お楽しみ抽選会」などのアトラクションを予定しています。

- 開催日時 2月3日(金) 17:00～20:00
2月4日(土) 15:00～20:00

- 場所 旧北海道合板跡地(明元町6丁目)
- 飲食チケット取扱い 留萌商工会議所、るもいプラザ、中央公民館、市立留萌図書館、市・経済港湾課、お勝手屋萌



※会場での飲食物購入は前売り、または会場内販売所で飲食チケット(100円×10枚つづり)を購入してください。

●主催・お問い合わせ

やん衆実行委員会事務局(市・経済港湾課)
☎42・1840

やん衆雪合戦&るもいグルメコンテスト

2月5日(日)

昨年に引き続き、やん衆雪合戦&るもいグルメコンテストが開催されます。雪合戦は、小学生、中学生、一般の部の3つの部門に分かれて熱戦が繰り広げられます。また、会場では「南るもい米」をテーマにしたグルメコンテストが開催されます。るもいのお米を使ったおいしいメニューを皆さんもご賞味ください。

- 開催日時 2月5日(日)
やん衆雪合戦 9:30～15:00
るもいグルメコンテスト 10:00～14:00

- 場所 旧北海道合板跡地(明元町6丁目)

●主催・お問い合わせ

やん衆雪合戦実行委員会(工藤) ☎090・4876・7210
るもいグルメコンテスト(市・経済港湾課) ☎42・1840



常任委員会の動き

第1 常任委員会

- 《平成23年10月18日・21日開催》報告及び審議事項
 - 議案第50号 市道路線の廃止及び認定について【総務部】
 - 9月の大雨による被害状況について
 - 平成23年度留萌市市民防災訓練の結果について
 - 留萌市管理職員による市税等の徴収実施状況について
 - 【政策経営室】
 - 平成22年度財政健全化項目の実績について
 - 平成23年度地域づくり総合交付金の内示額について
 - 広報紙のもしデジタル化事業について
 - るもい安心情報マガジン配信システム構築事業について
 - 留萌市所蔵記録写真デジタル化事業の実施について
 - 【産業建設部】
 - 専決処分（損害賠償）の報告
 - 経済港湾課所管事業9月末までの実施状況について
 - 米低温倉庫建設計画（JA南るもい）について【教育委員会】
 - 留萌小学校改築計画(案)説明会の概要について
 - 平成23年度市内小・中学校一斉避難訓練について
 - 平成23年度文化賞の贈呈について
 - 平成23年度子どもたちの芸術鑑賞事業について【各所管共通】
 - 10月補正予算について
 - 《平成23年11月18日・25日開催》報告及び審議事項【総務部】
 - 留萌市一般職員給与条例の一部を改正する条例制定について
 - 個人住民税に係る特別徴収の推進について
 - 平成24年度固定資産税評価替え作業について
 - 留萌市公の施設に係る指定管理者の手續等に関する条例の一部を改正する条例制定について【政策経営室】
 - 留萌市自治基本条例の見直し検討状況について

- 市政懇談会「留萌子ども物語」、市民アンケート他6件【産業建設部】
- 平成23年度除雪計画について
- 行政報告「日本海側拠点港の選定」他1件【教育委員会】
- 平成23年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・報告書（平成22年度事業対象）について
- 幌糠小学校の閉校問題について【各所管共通】
- 12月補正予算について

第2 常任委員会

- 《平成23年10月5日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 自由ヶ丘団地法面崩壊の状況について
- 旧留萌市ごみ処理場法面崩壊の状況について
- 《平成23年10月17日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 平成23年度補正予算（案）について【健康福祉部】
- 平成23年度補正予算（案）について
- 《平成23年10月26日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 国民健康保健事業の概要と見直し
- ・国民健康保険税賦課限度額（73万円から77万円に引き上げる）の改正について
- 第23年第4回国民健康保険運営協議会の開催結果について
- 《平成23年11月1日開催》報告及び審議事項【市立病院】
- 留萌市立病院改革プランについて
- ・改革プランの方向性・目標達成に向けた具体的な取り組み・収支見込み
- 《平成23年11月8日開催》報告及び審議事項【市立病院】
- 留萌市立病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・リハビリテーション科を診療科目に追加。
- ・施行日を平成23年12月1日とする。

- 平成23年度病院事業会計補正予算（第1号）の概要について
- 病院事業会計収支見込について
- 《平成23年11月25日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 平成23年度補正予算（案）について
- 留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
- 自由ヶ丘団地法面災害復旧工事について
- 下水道整備に係るアンケート調査の結果について
- 【健康福祉部】
- 平成23年度補正予算（案）について
- 留萌市健康づくり交流センターの指定管理者の指定について
- 留萌市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- フッ化物洗口の集団実施に慎重な対応を求める陳情の処理状況について
- 介護保険給付金請求事件について、訴訟の経過報告について
- 【市立病院】
- 平成23年度病院事業会計補正予算（第2号）の概要について
- 平成23年度患者集計表（10月分）について
- 《平成23年12月8日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 小型電子・電気機器回収事業について
- 《平成23年12月9日開催》報告及び審議事項【市民生活部】
- 小型電子・電気機器回収事業試行計画について
- ・目的 平成25年度からの新たなごみ分別収集の検討に向けて、試行的な取組として小型電子・電気機器を回収し、レアメタルなどをリサイクルすることにより、市民に対する再資源化意識を高めるとともに最終処分場の延命化を図ることを目的とする。また、事業試行で得られた課題等を検証し、今後の新たなごみ処理体制に生かすものとする。
- ・事業試行期間 平成23年12月12日～平成24年3月31日

もくじ

- P 14 平成23年第4 回定例会議決事項
- P 15 常任委員会の動き
- P 16～19 第4 回定例会一般質問項目
- P 19 留萌消防組合議会
- 留萌南部衛生組合議会ほか

議会です こんにちは

議案

- 第57号 平成23年度留萌市一般会計補正予算（第6号）
- 第58号 平成23年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 第59号 平成23年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 第60号 平成23年度留萌市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 第61号 平成23年度留萌市水道事業会計補正予算(第2号)
- 第62号 平成23年度留萌市病院事業会計補正予算(第2号)
- 第63号 留萌市健康づくり交流センターの指定管理者の指定について
- 第64号 留萌市公の施設に係る指定管理者の指定手續等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第65号 留萌市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 第66号 留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

意見書

- 第22号 原子力発電からの脱却と安全最優先の自然エネルギーの推進を求める意見書
- 第23号 防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書
- 第24号 視覚障がい者からテレビを遠ざけない地上デジタルテレビ放送を求める意見書
- 第25号 国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める意見書
- 第26号 鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書
- 第27号 災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書
- 第28号 円高から中小企業を守る対策を求める意見書
- 第29号 第5次留萌市総合計画後期基本計画策定に関する意見書

議会活性化推進特別委員会の 中間報告

委員長 野崎 良夫

第三回定例会で設置された議会活性化推進特別委員会の調査研究項目は、「①議会基本条例②議員定数③議員報酬④政務調査費⑤議会運営⑥情報の公開と共有⑦市民参加⑧その他の活性化」であり①～④の項目は、全体会議で取り扱い⑤～⑧の項目は、二つの小委員会を取り扱うこととした。

期間は、調査研究が終了するまでとし、審査にあたっては十分審議を尽くし、全員の合意形成を十分図るなど、慎重に取り扱うことを確認した。

第5次留萌市総合計画後期基本 計画に関する特別委員会報告

委員長 松本 衆司

総合計画の基本構想で掲げたテーマ「誇りと満足を目指す みなとまち留萌」の実現に向けて、市民市役所と共に力を合わせ、オール留萌で取り組んでいくことが、留萌市議会の責務であることから、全議員をもって構成された当委員会は、98にもものぼる施策分類に対処するため、所管別に三つの小委員会を設置し、効率的に審査を重ね、過去の議会での審議等も踏まえて、現状に即した意見集約が出来た。今後、計画を基にした事業の具体化の際には、所管の枠を越えた横断的な取り組みを期待する。

総務文教小委員会

小委員長 野呂 照幸

総務部、教育委員会、各行政委員会の所管事項41項目について、週一回のペースで開催検討し、内容の取りまとめを10月末までに行い、特別委員会の全体協議で最終決定した。検討内容については、前期計画の現状と課題についても検討し、後期計画の目指す成果と方向性について集約した。

と方向性について集約した。

総務文教に係る全体意見としては、それぞれの所管の枠を越えた横断的な取り組みが必要であり、今後五年間の留萌市の方向性となる基本計画に反映されることを期待して審査結果をまとめた。

民生小委員会

小委員長 坂本 茂

五名という少人数の小委員会、市民生活部・健康福祉部・市立病院に関する三十三項目にわたる事業について審議を行った。

担当所管がまとめた前期計画の取り組み（施策の成果・効果、現状と課題、後期計画に向けての施策の方向性、目指す姿を読み込み、「後期計画に向けての施策の方向性」に焦点をおいて審議。

審議を終えての感想は、議員歴三期から十期の議員による小委員会でしたが、一つ一つの事業について真摯な審議が行われ、自らの理解が深まったこと。総合計画に対する議員としての在り方をより積極的に考え直す良い機会となった。

産業建設小委員会

小委員長 村山 ゆかり

「誇りと満足を目指す みなとまち留萌を提唱する第5次総合計画前期5年間の成果指標と達成状況を確認しながら、後期5年間の方向性について6回に渡る協議を行った。

産業建設小委員会は、産業建設部が所管する雇用・労働、商店街、農林水産業、消費生活、除雪・公園、留萌港など29事業について審査。地場産業振興促進や協働のまちづくりの観点での生活環境整備など、るもいの目指す姿を実現するための戦略プログラム(案)に対する意見をまとめることができた。委員会を出された意見が、今後の事業執行において有益な方向性を導くものとなることを期待する。

平成23年第4回定例会

一般質問と答弁を
ご紹介いたします

村上 均 議員
(留萌公明党)

問一 災害に強いまちづくり

三月十一日の東日本大震災から九カ月、本市に置いてもこの震災を教訓に市内全体の防災計画の見直し検証を進める上での課題と津波ハザードマップの整備方針を聞きたい。

答一 避難所は災害ごとの指定を考えている。収容人員や海拔など検証し、四十三箇所有る現在の避難所で十分か検証し、防災会議での決定を目指す作業を進めたい。津波ハザードマップは東日本大震災に伴い作業を中断している。道からは新たな地籍調査が必要として、二十四年度中の見直しは難しいとの報告を受けており、これまでのデータに新たな情報を加えたハザードマップを二十四年度中に作製したい。

問二 環境政策について



礼受牧場の風車

環境基本計画に基づくクリーンエネルギーの利用推進に対する取り組みと市の風力発電の実績と今後の可能性をどう考えているか聞きたい。

答二 バイオマス資源エネルギーや雪氷による冷熱エネルギーの活用などを検討してきた。留萌の風力発電施設は発電能力四百kWの風車が六基七百四十kWが4基設置されており、年平均発電量は八百六十万kWで比較的安定している。今後は送電線の容量や風況調査による適地確保などの課題があるが、関係機関と情報を共有し、研究検討を重ねたい。

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

問一 新・財政健全化計画と市立病院改革プランの見直し

新・財政健全化計画の3年間の重点期間が過ぎ、見直しの方針について復活の優先順位を含め重点項目を伺いたい。市立病院改革プランの見直し概要と看護師確保対策について伺いたい。

答一 今後の収支計画に大きな影響が出る地方財政計画をもとに見直しを判断することになるが、市民負担を強いている固定資産税、軽自動車税を最優先で回復、温水プールも再開と職員給与の回復も検討していきたい。

改革プランの目標は概ね達成していることから、回復期リハビリ病棟の開設、総合内科医の育成等を追加、救急対応部門の医師体制の強化など重点的施策としている。

問二 地元雇用への期待
大学卒業後に故郷での就職

答二 新年度に向けて、新築を対象に入れるなど内容の拡充について内部で検討している。がしかし、留萌市の財政状況、それから全体的な税負担についても考慮しないと、新築も対象とすることに市民の理解を得るのはまだ難しい。

菅原千鶴子 議員
(民主クラブ)



市立病院で行われている機能回復訓練

問一 市立病院を基点とした災害対応について

災害拠点病院として認定を受けている市立病院を中心に

を考えている学生が増えている。Uターン就職を受け入れるための制度を充実すべき。留萌市として何らかの支援はできないか。

答二 留萌市のUターン促進事業は、新卒者を対象としているものではなく、他都市の状況を踏まえながら、現行制度の廃止を含め見直しを検討中。今後も市内企業などに地元出身者の採用を働きかけ雇用の確保に取り組みたい。

問二 小中学校の適正配置と市民理解について

突然の沖見小学校閉校提案に市民やPTAの中に多くの不満がある。閉校時期や登下校の安全、児童に与える影響地域の衰退など多くの意見が出ているがどう対処するのか。



みなとオアシスのシンボルマーク

問三 留萌港利活用計画とみなとオアシス登録について

港を中心とした事業の展開にみなとオアシス登録の推進をしてはどうか。

答三 みなとオアシスにはにぎわい創出や中心部への誘導にも有効であり、地域活性化に資するものだ。親しめる港づくりを目指す。

坂本 茂 議員
(無党派)

問一 「新・財政健全化計画」の見直しについて

市は収入を増やすためにどのような努力をして来たか。「計画」の見直しに当たっては固定資産税と軽自動車税の値上げを戻すことや、温水プール再開を優先的に考えるべきと思うが如何か。

答一 交付税を担当する国の関係先に機会をつくって要請



住宅改修工事

問二 地域経済活性化について

建築関連業者の仕事を増やすことは、地域の経済活性化にとっては喫緊の課題。新年度に向けて住宅改修促進助成事業の継続をはかること。新築や省エネ工事も対象にするなど内容の拡充を図って頂きたい。道内では新築に対して百万円から三百万円の助成をする自治体が三十五。百万円以下を含めると五十四自治体で新築にも助成をしている。如何か。

松本 衆司 議員
(萌芽クラブ)

問一 安心安全なまちづくりのために

町内会での自主的な防災対策など、市民が主役の協働のまちづくりでは、自治基本条例の精神が基礎となる。自治基本条例に関する理解度、浸透度を深めるために、どのような対応をしているのか。災害時の避難路の確保は重要な課題である。避難路としての「見晴通」をどう考えるか。

また、さまざまな災害の状況に応じて、自主防災組織が機能することが出来るように、どのような対策を講じるのか。また、災害時要援護者避難支援プランの策定はいつか。



千鳥町自由ヶ丘、法面災害現場

また、さまざまな災害の状況に応じて、自主防災組織が機能することが出来るように、どのような対策を講じるのか。また、災害時要援護者避難支援プランの策定はいつか。

笹本 牧司 議員
(萌政会)

問一 地域の活性化

地域の活性化を図る為市民に負担を強いている健全化計画を見直し、公共事業や観光事業に積極的に取り組んではどうか。又、職員給与削減率の緩和についてはどうか。さらに幌糠地区の活性化のためにワカサギ放流を含めた留萌ダム有効活用を図るべきではないか。

答一 健全化の見直しは市民に負担を与えている項目を優先して検討、職員給与は財政のバランスを考慮して削減率の見直しも検討したい。留萌ダムは湖面も含めて利活用については通年利用について検討している。ワカサギ釣りに関しては生態系調査の結果を参考にして今後検討したい。

問二 留萌市の防災(減災)

津波ハザードマップを早急に整備して市民に津波危険区域の情報を提供すべきだ。ま

た災害発生時の正確・迅速な情報伝達についてどう考えるか。また防災行政無線の拡声器も少なく聞こえづらい。早急な整備が必要ではないか。

津波ハザードマップは道のシミュレーションを待つて中断しているが、二十四年度中に整備したい。災害情報の伝達は防災行政無線、FM広報車で、メールや防災連絡員で補完する。今後エリアメールの導入、消防サイレンの活用も研究したい。防災無線の全戸配布は膨大な経費のため他の手段を研究する。



留萌ダム

鵜城 雪子 議員 (萌芽クラブ)

中心市街地活性化に対する取り組みについて

新たな法律に対応した「中

心市街地活性化基本計画」を策定し、国の認定を受けて中心市街地の活性化に取り組んでいる自治体が多くあるが、留萌市としては活性化基本計画の今後の方向性について、どのように考えているのか伺いたい。

商店街振興組合連合会による商店街活性化事業計画策定の勉強会に市が参加し、各団体と連携を図りながら中心市街地の新たな取り組みを進めたい。

マチの拡散化、中心市街地の空洞化に対処するため、まちなかの賑わい創出、交流人口の増加を課題としたい。

留萌市の各種審議会開催にあたり、市民が傍聴するための情報と、審議会の開催結果について、どのように周知しているのか。審議委員の公募はどのように行っているのか。複数の審議会委員を兼ねている市民がいるが、より多くの市民参加のために重複就任の見直しが必要ではないか。

公募に関しては、広報誌や市のホームページへの掲載、新聞紙上での報道、町内

留萌消防組合議会報告

十二月十九日に第二回定例会が開催されました。消防組合が結成されてから初めて、一般質問が行われ、燕昌克議員、野呂照幸議員、坂本茂議員の三名が、防災体制や消防団員の処遇などについて管理職である高橋定敏市長に質問し、市長は消防庁舎改築計画について、「新・財政健全化計画期間中であり、財政と整合性を図りながら計画を進めたい」と述べ、平成二十八年六月に運用予定の消防無線のデジタル化と歩調を合わせながら、費用の低減化と効率の向上を目指す考えを示しました。その後、二十二年度決算を認定し、二十三年度補正予算案を可決し定例会を終了しました。



老朽化が進む消防庁舎

会の文書などで情報を提供しているが、定数に満たないなど周知方法に改善すべき余地があると考える。審議委員は5以上の委員を兼ねないと規定に基づいて選任している。今後は公募人数以上の応募があった場合は重複していいない人を優先するなど配慮したい。



市街地の空店舗

川口 宏和 議員 (萌芽クラブ)

基礎学力問題について 全国学力テストでは成績がふるわず非常に低迷が続いている。この結果を踏まえ留萌市として現状と課題をどう捉えているか、また「朝食」「家庭学習」「宿題」は相互に密接な関係があると文部科学省か

ら発表されているが、子ども達の生活習慣の改善に対しての取組みを聞きたい。子ども達の学力向上には複数の教師による授業が効果的だが今年度実施した学習補助員を継続する考えがないか聞きたい。



小学校の授業風景

学力テストの結果で明らかになった課題の解決に向け、これまでの取組みを精査、検討し今後の改善に役立てたいと考えている。また生活習慣の改善に対しては各家庭に生活習慣の定着が図られるようパンフレットを作成し家庭における望ましい生活のあり方を学校、家庭と連携して啓発していく。

二十三年度の緊急雇用創出事業として小学校五校、中学校二校に退職教諭による学習補助員を配置し複数教諭による授業体制をとっている。学校側からも高い評価を頂き、校長会などを通じて来年度の配置について要望が出されており市教委としても検討したいと思う。

野崎 良夫 議員 (無党派)

財政健全化計画について

市民および、市職員の犠牲と協力の上に成り立っている「財政健全化計画」は、重点期間の三年が経過しようとしている。連結実質赤字比率の解消、病院事業会計の単年度黒字の達成、交付税の増などにより収支は改善されている状況の下、「重点期間の検証、見直し重点項目、今後四年間の計画」について伺いたい。 職員的生活面や、地域経済への影響は大である。「固定資産税率等、職員給与削減率、温水プールの再開など六項目を見直し項目として位置付け、その他の項目は

留萌南部衛生組合議会報告



大雨災害で工事が遅れる最終処分場建設予定地

平成二十四年一月十三日に留萌市、増毛町、小平町の所属議員により、議員協議会が開催されました。協議内容は、 (一) 一般廃棄物最終処分場の昨年の大雨災害による工事の遅れと今後の見直しについて (二) 生ごみ中間処理施設整備計画案について (三) その他、新しいごみ分別案について

以上の議題について協議が行われました。各議員から、今後の工事期間の変更並びに費用の問題、分別の問題などについて協議が集中しました。

留萌南部森林管理署「育樹祭」について

平成二十三年十月十二日に留萌ダム周辺にて開催された「育樹祭」に留萌市森林林業林産業活性化推進議員連盟の活動として野崎良夫・笹本牧司・菅原千鶴子・燕昌克・鵜城雪子・坂本茂・村上均・坂本守正・川口宏和の九名が参加しました。留萌振興局によるトドマツ人工林の現状や有効活用方法等の説明の後、幌糠国有林に入り、トドマツの枝打ちなどを今年も実施し、持続可能な森林整備事業の重要性を再認識しました。



トドマツの枝打ち作業

議会を傍聴して

先日はじめて議会を一部傍聴させていただきました。全国の中で下位に位置する留萌の小中学校の学力テストの結果を踏まえ、学習補助員の予算を増強する提案がありました。基礎学力だけでなく、留萌に生まれ育ったからこそ学べる総合的学習にも活かして頂きたいと感じました。市民を代表する議会で、現状の改善はもちろん、この地域ならではの未来へのチャレンジを具体化し、市民に近い市議会であっていただきたいと思いました。 中出 靖彦

議会広報特別委員会



菅原千鶴子 (委員長)・鵜城 雪子 (副委員長) 天谷 孝行・川口 宏和・燕 昌克

入園児募集

平成24年度 保育園の入園児募集

▶ 保育園の入園児を募集します。保護者（両親とも）が次のいずれかに該当し、日中保育することができない家庭の児童が対象となります。ただし、同居の親族（祖父母など）が保育できる場合は除きます。

- ① 保護者が昼間家庭外で働いている場合
- ② 保護者が家庭内で家事以外の仕事を持っている場合
- ③ 保護者が出産前後（おおむね産前8週、産後8週）である場合
- ④ 保護者が病気、ケガ、心身障がいなどである場合
- ⑤ 保護者が同居の病人や心身に障がいのある方の世話をしている場合
- ⑥ 火災、震災、風水害など災害の復旧に従事している場合
- ⑦ その他、①～⑥に準じる事由がある場合



◆ 受付期間 2月1日(水)～10日(金)

◆ 受付場所 市・児童家庭課

◆ 申込用紙 市・児童家庭課、各保育園で配布しています。

※定員や入所基準により入園できない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

○募集対象保育園

保育園名	住所	電話番号	定員	保育対象	送迎バス
留萌保育園	寿町2	☎42・7273	90名	乳児(0歳児保育)～ 障がい児保育	有料(定員8名) 1歳半～
沖見保育園	沖見町5	☎42・7225	90名	乳児(0歳児保育)～ 障がい児保育	有料(定員39名) 1歳半～
みどり保育園	高砂町3	☎42・7226	120名	1歳児～ 障がい児保育	なし

問 市・児童家庭課 ☎42・1808

入会児童募集

平成24年度 留守家庭児童会入会案内

▶ 市では、仕事や病気などの理由で、保護者などが日中家庭で保護・指導できない児童のために、留守家庭児童会を設けています。

◆ 対象児童 小学校を下校し、家に帰っても保護者が仕事などで留守にしている家庭の児童(1～6年生)

◆ 利用時間 下校時から登録時間(最長17:30まで)ただし、小学校休校日は9:00～(日曜・祝日・年末年始を除く)

◆ 入会申請 2月6日(月)～17日(金)

◆ 負担金 1カ月 1,800円

※準要保護世帯の児童及び2人目以降の児童は1カ月900円で、要保護世帯の児童は無料となります。

◆ 入会申込 希望する留守家庭児童会で必要書類をご確認の上、直接お申し込みください。定員の関係で希望する児童会に入会できない場合があります。

○留守家庭児童会の名称と開設場所

名称	開設場所(住所)	定員	電話番号
留萌小学校区留守家庭児童会	寿児童センター(寿町3)	40名	☎43・1193
沖見小学校区留守家庭児童会	沖見児童センター(沖見町5)	30名	☎42・0072
東光小学校区留守家庭児童会	住之江児童センター(住之江町3)	50名	☎42・4381
緑丘小学校区留守家庭児童会	千鳥児童センター(千鳥町3)	30名	☎42・2226
港北小学校区留守家庭児童会	港北小体育館2階プレイルーム(元町3)	30名	☎090・7514・1203
潮静小学校区留守家庭児童会	潮静児童センター(潮静3)	30名	☎42・1303

問 市・児童家庭課 ☎42・1808

2月

留萌市からのお知らせ

⑤ 記号の読み方 問:問い合わせ先 申:申し込み先 ☎:電話 ファ:ファックス ホ:ホームページ メ:メール

保健

「女性特有のがん検診」クーポン券の利用

▶ 市では、がんの早期発見・早期治療のために、対象となった年齢の方々に、子宮頸がん・乳がん検診の「がん検診無料クーポン券」を配布しています。

ぜひ、この機会にクーポン券を利用して、健康状態のチェックをしましょう。

◆ 無料クーポン券が配布されている対象者

平成23年4月20日現在、市に住民登録されている方で、平成22年度に右の表に書かれている年齢に達した女性市民の皆さん

◆ 無料クーポン券の有効期限

3月31日(土) ※ただし、同日は市立病院休診日のため、3月30日(金)までに使用してください。

◆ 検診受診機関

留萌市立病院

※検診の受診には予約が必要です。

◆ 予約先

留萌市立病院

健診窓口

☎49・1011



無料クーポン券

子宮頸がん検診	
年齢	クーポン券対象者の生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

乳がん検診	
年齢	クーポン券対象者の生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎49・2558

保健

麻しん(はしか)及び風しんの予防接種

▶ 市では、若い世代からの麻しん(はしか)の発生を防ぐため、麻しんワクチンの2回接種を勧めています。平成19年春に起きた高校・大学での麻しんの流行を繰り返さないためには、この2回接種が大変重要となっています。

幼児期の1回の予防接種しか受けていない右記の年齢に該当している方は、ぜひ、麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種を受けてください。

予防接種は、3月31日(土)まで無料で受けることができます。

◆ 接種対象者

13歳の方(平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ)
18歳の方(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ)

◆ 接種できる医療機関

下記医療機関に予約してから接種を受けてください。

医療機関名	電話番号	接種対象者
川上内科医院	☎43・6451	13歳、18歳
沢住内科小児科医院	☎42・1531	
藤田クリニック	☎42・1660	
留萌市立病院(小児科)	☎49・1011	
たけうち内科循環器内科医院	☎42・8820	18歳

問 市・保健医療課(はーとふる内) ☎49・2558

いきいき クッキング教室

20歳以上の方を対象に、手軽でおいしい生活習慣病予防のメニューを用意しています。みそ汁の塩分チェックも行いますので、みそ汁を持参してください。

- 日時 2月15日(水) 10:00～13:00
- 場所 はーとふる 2階調理実習室
- メニュー カルシウムたっぷりコッソランチ
- 参加料 500円
- 持ち物 エプロン、筆記用具、三角巾(スカーフ、ハンカチ)
- 定員 25名(定員になり次第締切)
- 締切 2月7日(水)

お問い合わせ・お申し込み先 市・保健医療課(留萌市食生活改善推進員協議会事務局) ☎49・2558

委員募集

各種審議会委員を募集します

▶各種審議会委員とは、市がこれから進めようとする様々な仕事を適正に進めるため、市民の皆さんから意見や提言をいただくための組織（協議会・委員会など）の委員です。

市では、各種審議会委員の選任にあたって、より多くの市民の皆さんからの意見を反映させるため、『公募制』を導入しています。

今回の募集は、平成24年4月に改選期を迎える4つの審議会などに11名の公募枠を設け、市民の皆さんに審議に加わっていただくとするものです。

市民の皆さんの応募をお待ちしています。

◆募集する各種審議会委員

○介護保険運営協議会（4名）

介護を必要とされる方が安心して暮らすことができるように、介護保険事業の状況や計画に関することを話し合います。

○国民健康保険運営協議会（3名）※ただし、国民健康保険に加入している方

より良い医療保険制度にするため、国民健康保険の状況や保険税、特定健診など国民健康保険事業の運営に関することを話し合います。

○社会教育委員の会議（3名）

社会教育に関する諸計画の立案や、教育委員会の諮問・答申などを行います。

○地域包括支援センター運営協議会（1名）

高齢者が地域で安心して暮らせるまちづくりの提言をするための話し合いをします。

※各種審議会委員の任期は平成24年4月1日から2年間で、年間2～4回程度の会議（主に平日2時間程度）に出席していただきます。なお、会議出席時には所定の報酬をお支払いします。

◆対象者

市内に住み、市内に住所がある満20歳以上75歳以下の方

◆募集期間

2月1日(水)～29日(水)

◆申込書配布場所

市・総務課、中央公民館、はーとふる

◆応募方法

①「留萌市各種審議会選考申込書」に必要事項を記入し、市・総務課に提出

②市ホームページからの申し込み

問 申 市・総務課 ☎42・1802 HP有

確定申告

平成23年分 確定申告

▶平成23年分の確定申告が始まります。

◆申告相談 留萌市役所 2月17日(金)～3月14日(水)

留萌税務署 2月16日(木)～3月15日(水)

※土・日曜日の申告は受付はしていません。

※還付申告はいつでも税務署で受け付けています。

◆申告に必要なもの

- 印鑑
- 源泉徴収票など所得者の所得が証明されるもの
- 国民健康保険税、国民年金保険料、介護保険料、社会保険料などの領収書か証明書
- 生命保険料、地震保険料などの証明書
- 還付申告の場合は、申告する本人名義の振込口座のわかるもの

■医療費控除を受ける方は、医療費などの領収書
※あらかじめ個人ごと、病院ごと、薬局ごとに整理してお持ちください。

■配偶者に所得がある方は、その所得が証明できる書類

※証明書、領収書などは平成23年中に支払ったものに限ります。

◆市役所で申告をしなくてもよい方

■勤務先で年末調整をし、給与支払報告書の提出がある方

■税務署で確定申告をする方

■所得がなく、扶養親族になっている方など

※国税局のホームページ（<http://www.nta.go.jp>）でも所得税の確定申告書を作成することができます。

問 市・税務課 ☎56・5004 留萌税務署 ☎42・0663

入居者募集

市営住宅入居者の募集について

▶市では、市営住宅の入居者及び補欠入居者を募集します。

◆受付日時 2月14日(火)～16日(木) 9:00～15:00

◆受付場所 市役所1階ロビー

◆申込書配布 1月30日(月)～2月16日(木) 市・都市整備課

◆申込要件（一部抜粋）①住宅に困窮している方で、市税などの滞納がないこと②公営住宅法に定める収入基準に該当する方③入居申込者及び同居者が暴力団員でないこと

※その他の要件については、下記までお問い合わせください。

○一般世帯向け住宅

団地名	規模・構造など	募集住宅内容				
		戸数	階数	間取	住戸面積	月額家賃
大町団地	鉄筋コンクリート造4階建	2戸	2階	3LDK	70㎡	16,400円～24,900円
沖見町あかしあ団地	鉄筋コンクリート造4階建	2戸	2階	3LDK	77㎡	19,900円～31,400円
錦町	鉄筋コンクリート造10階建	2戸	2、4階	3LDK	71㎡	19,300円～28,700円
沖見町はまなす	鉄筋コンクリート造7階建	1戸	6階	3LDK	70㎡	17,500円～26,000円
見晴町平家（H4年）	簡易耐火造 平家建	1戸	—	3LDK	73㎡	18,500円～27,500円
藤山町平家（S46年）	簡易耐火造 平家建	2戸	—	1LDK	38㎡	6,300円～9,300円
平和台団地	鉄筋コンクリート造4階建	4戸	1階	3LDK	67～69㎡	16,200円～24,400円
塩見町（S53年）	鉄筋コンクリート造3階建	2戸	2階	3LDK	59㎡	12,600円～18,800円
旭町（S50年）	鉄筋コンクリート造4階建	1戸	4階	3LDK	57㎡	13,400円～19,900円
春日町平家（S42年）	簡易耐火造 平家建	1戸	—	1LDK	39㎡	8,400円～12,500円

○高齢者向け住宅

団地名	規模・構造など	募集住宅内容				
		戸数	階数	間取	住戸面積	月額家賃
五十嵐町リラA	鉄筋コンクリート造10階建	2戸	3、4階	1LDK	52㎡	17,200円～25,700円
五十嵐町リラB	鉄筋コンクリート造7階建	1戸	2階	1LDK	52㎡	17,700円～26,400円

○身障者向け住宅

団地名	規模・構造など	募集住宅内容				
		戸数	階数	間取	住戸面積	月額家賃
沖見町あかしあ団地	鉄筋コンクリート造4階建	1戸	1階	3LDK	81㎡	22,800円～33,900円
沖見町はまなす	鉄筋コンクリート造7階建	1戸	1階	3LDK	68㎡	18,100円～27,000円
五十嵐町リラA	鉄筋コンクリート造10階建	1戸	1階	2LDK	76㎡	25,200円～37,600円
五十嵐町リラB	鉄筋コンクリート造7階建	1戸	1階	2LDK	69㎡	23,200円～34,600円

注1 高齢者及び身障者向け住宅は、別途入居条件があります。

注2 家賃は、その世帯の収入や扶養親族などにより異なります。

注3 駐車場を利用する方は、使用料金ががかかりますので、自動車をお持ちの方はお申し込み前に必ず駐車場についてご確認ください。

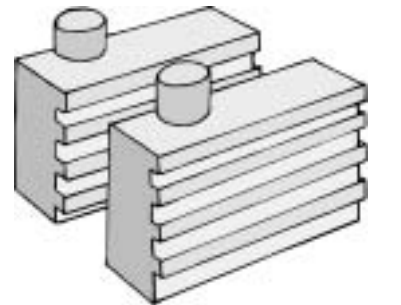
注4 共益費が別途毎月かかります。

注5 入居できる時期は、3月中旬以降となります。

注6 申し込みをされる方は印鑑、住民票、所得が確認できる書類などをご持参ください。

注7 団地によっては、浴槽及び風呂釜を各自用意していただくこととなります。

※補欠入居者の募集などについては、下記までお問い合わせください。



問 市・都市整備課 ☎42・2025

競争入札
競争入札参加資格審査申請

▶平成24年度の留萌市競争入札参加資格審査申請を受け付けます。

◆受付期間
2月1日(水)～15日(水) ※土日、祝日を除く

◆受付時間
9:00～16:00 ※12:00～13:00を除く


◆提出先
市・総務課契約係

◆提出書類

①申請書 工事などは市町村統一様式
物品などは留萌市独自様式

②納税証明書 留萌市税(市・市民課窓口発行)
消費税(税務署発行)

※申請書は持参してください。
また、留萌市内に本店、支店などの事業所を有する法人及び個人事業者は、平成23年度においてすでに登録済みの場合であっても、納税証明書などの提出が必要です。



問 市・総務課 ☎42・1803


放送大学
平成24年度第1学期(4月入学)学生募集

▶放送大学は、テレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。ただいま、平成24年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

◆授業料(半年間)
1科目 11,000円(教材費込み)

◆出願期間
2月29日(水)まで

※資料は無料で差し上げます。



問 申 放送大学北海道学習センター
☎011・736・6318 HP <http://www.ouj.ac.jp/>

映画上映会
映画「エクレール お菓子放浪記」上映会

▶東日本大震災復興応援として、上映収益の一部を口ケ地石巻市に寄付しますので、ぜひご覧ください。

◆日時
2月23日(木) 14:30～16:15、18:30～20:15の2回上映

◆場所 留萌市文化センター

◆特別鑑賞券

前売り一般(大学生・20歳以上)	1,000円
前売り(小学生～高校生)	800円
当日(大学生・20歳以上)	1,500円
当日(小学生～高校生・60歳以上)	1,000円

問 るもい風と土の会 ☎42・5226(野呂田)


啓発
屋根から落ちる雪や氷に注意しましょう!

▶毎年、冬になると屋根に積もった雪、氷、つららが落ちて歩行者に当たる事故が起きています。事故を防ぐために、下記の点に注意してください。

①建物の所有者・使用者は道路などへの落氷雪が起きない様に安全に管理してください。

②歩行者は、屋根からの落氷雪に十分注意してください。

③軒下や道路では、子どもを絶対遊ばせないようにしてください。



問 留萌開発建設部 ☎42・2315
留萌振興局 ☎42・1849
留萌警察署 ☎42・0110
市・都市整備課 ☎42・2010

広告募集
「広報るもい」に広告を掲載しませんか

▶下記のとおり、広報紙に掲載する広告を募集しますので、ぜひ、企業などのPRにご活用ください。

◆申込期間 2月1日(水)～29日(水) ※申込順に、掲載箇所を選んでいただきます。

◆掲載枠
お知らせ枠下段 縦4.5cm×横18cm
裏表紙 縦13cm×横18.5cm

◆申込先 市・企画調整課

※料金、必要書類など、詳細は下記までお問い合わせください。

問 市・企画調整課 ☎42・1809

奨学生募集
平成24年度 留萌市奨学生募集

▶市では、進学に必要な能力と意欲を持つ学生が、経済的な理由で進学をあきらめることなく、自らの適性にあった進路を自由に選択できるよう、学費などの一部を援助するため、平成24年度の奨学金の貸付希望者を募集します。

◆対象者
大学、専門学校、高校に進学し、選考基準を満たす方(願書提出の際、対象者または保護者が留萌市民であること)

◆必要書類
市内の中学校、高校または教育委員会にある願書と次の書類が必要です。

①学校長の推薦書
②成績証明書(学校作成の調査書でも可)
③健康診断書(学校で行う健康診断書の写しでも可)
④世帯全員の所得課税証明書

◆提出先
在学する学校を経由して教育委員会に提出となります。

◆提出期間
2月1日(水)～2月29日(水)

◆貸付金額(1カ月)

大学生	18,000円
専門学校生	14,000円
高校生	9,000円

◆返還期間・利息
貸付金は貸付終了後10年以内の返還で無利息です。

◆奨学生の決定
次の選考基準により決定します。

①現在校の3年間の評定平均が3.3以上であること
②世帯の1年間の総所得金額が教育委員会の定める基準以下であること(詳しくは下記までお問い合わせください)

◆決定後の手続き
奨学金の貸借契約に次の書類が必要となります。

①入学する学校の在学証明書
②連帯保証人の「保証人申出書」「印鑑登録証明書」「所得証明書」「納税証明書」の添付が必要です

※連帯保証人は2名必要です。(市内在住者で市税などの滞納がない方に限ります)

問 申 市・教育委員会学校教育課 ☎42・3006



意見募集
第9次留萌市交通安全計画

▶昭和20年代後半から40年代半ば頃まで、全国的に交通事故死傷者数が激増し社会問題化したため、交通安全対策の総合的で計画的な推進が求められ、昭和45年6月、交通安全対策基本法が制定されました。

これに基づき、昭和46年以降、留萌市では、これまで8次にわたる交通安全計画を策定しています。今回、第9次留萌市交通安全計画(平成24年度～平成27年度)を策定するにあたり、素案に対する意見を募集します。

◆募集期間
2月1日(水)～2月29日(水)

◆対象
市内に住んでいる方
市内に事業所がある法人やその他の団体

◆素案の公表場所
市役所1階ロビー、中央公民館、市立留萌図書館、各コミュニティセンター、市ホームページ(<http://www.e-rumoi.jp>)

◆提出方法

①書面(様式自由)で住所・氏名を記入の上、市・生活環境課に直接提出
②封書、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出

※電話では受け付けていません。

問 市・生活環境課 ☎42・1806 FAX 42・9277
メール seikatukankyou@e-rumoi.jp





●富山整形外科（末広町1丁目）☎42・2030

◆日時 2月19日(日) 9:00~17:00

※上記以外の日曜日・祝日及び夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。

※市立病院は2次医療病院として、すべての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

図書館からのお知らせ ☎42・2300(図書館)

●休館日

1日(火)~6日(月)、24日(金)、毎週月曜日

●水曜おはなしかい (0~2歳児向け)

◆日時 8日(水) 11:00~

●土曜おはなし会 (幼児、小学生向け)

◆日時 11日(土)、25日(土) 13:30~

●ちいさいこのおはなしかい (0~2歳児向け)

◆日時 17日(金) 11:00~

●映画会

※今月はありません。



ごみなどの収集日 ☎46・1600(美・サイクル館)

●粗大ごみの収集日

- A地区 15日(水) ●B地区 16日(木)
- C地区 17日(金) ●D地区 22日(水)
- E地区 23日(木) ●F地区 24日(金)



※粗大ごみの申し込みは、収集日の前日の午前中(正午)までです。

収集地域

- A地区…大町・瀬越町・港町・明元町・幸町・本町
- B地区…寿町・礼受町・浜中町・沖見町・平和台
- C地区…見晴町・宮園町・錦町・開運町・栄町
- D地区…三泊町・塩見町・春日町・元町・船場町・花園町・末広町・旭町
- E地区…住之江町・泉町・野本町・千鳥町・元川町・神居岩・堀川町・高砂町・五十嵐町
- F地区…東雲町・緑ヶ丘町・南町・潮静・大和田・藤山町・幌糠町・中幌・樽真布・南幌・峠下町・東幌

納税相談窓口と税納期限 ☎42・1804(市・税務課)

●夜間納税相談窓口

◆日時 23日(木) 17:20~20:00

●休日納税相談窓口

◆日時 26日(日) 9:00~17:00

※夜間・休日納税相談窓口の開設場所は、市役所2階の市・税務課です。

●国民健康保険税第8期納期限

◆納期限 29日(水)

2月 暮らしのお知らせ



子どもの予防接種と健康診断

○各医療機関で行う予防接種(祝・祭日は除く)

●三種混合・麻しん・風しん(乳幼児)

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日~土曜日

◆時間 平日 9:00~11:30 13:30~16:30
土曜日 9:00~11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 毎週木曜日 13:30~15:00

●麻しん・風しん(13歳・18歳)

川上内科医院(予約制) ☎43・6451

藤田クリニック(予約制) ☎42・1660

たけうち内科循環器内科(18歳のみ・予約制) ☎42・8820

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日~土曜日

◆時間(川上内科医院・藤田クリニック)

平日 8:30~11:30 13:30~16:00

土曜日 8:30~11:00

◆時間(たけうち内科循環器内科)

平日 8:00~11:30 13:00~15:30

水・土曜日 8:00~11:30

◆時間(沢住内科小児科)

平日 9:00~11:30 13:30~16:30

土曜日 9:00~11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 毎週月曜日~金曜日8:45~11:30 13:30~16:00

●BCG

沢住内科小児科 ☎42・1531

◆日程 毎週月曜日~土曜日

◆時間 平日 9:00~11:30 13:30~16:30

土曜日 9:00~11:30

市立病院(予約制) ☎49・1011

◆日時 9日(木)、23日(木) 13:30~15:00

○はーとふる(☎49・2558)で行う健康診断

●4カ月児健診(平成23年10月生まれ)

◆日時 21日(火) 13:00~13:30

●9カ月児健診(平成23年4月生まれ)

◆日時 22日(水) 13:00~13:30

※会場で図書館のブックスタートも実施します。

●1歳6カ月児健診(平成22年7月生まれ)

◆日時 8日(水) 13:00~13:30

●3歳児健診(平成21年1月生まれ)

◆日時 7日(火) 13:00~13:30

るもい健康の駅からのお知らせ ☎43・8121

●イベントのお知らせ(要事前予約)

4日(土)	AED体験講習会(13:00~定員12名)
4、18日(土)	るもい基礎老年医学講座(9:30~11:30) 定員20名 (完全予約 1講座500円/全講座の場合 5,000円)
12日(日)	マンスリー健康講座「生活習慣病の起源」(13:00~定員40名) 講師: 国立保健医療科学院 佐田文宏先生

24日(金)	ふまねっと体験講習会、サポーター養成講習会(10:00~16:30) 講師: NPO法人地域づくり支援会ワンツースリー 事務局長 尚和里子氏
25日(土)	「ふまねっとフェスティバル(仮称)」(10:00~12:00) 場所: 留萌市スポーツセンター(参加無料)

●「るもいオリジナル予防・健診」
無料検査クーポンの期限は2月28日(火)までです!

はーとふるの保健・介護予防事業 ☎49・2558(市・保健医療課、介護支援課)

※健康・栄養相談(乳幼児~成人)のみ、千鳥児童センターで行われます。

●母子健康・栄養相談(乳幼児)

◆日時 9日(木)、23日(木) 9:30~11:30 13:00~15:00

●健康・栄養相談(乳幼児~成人)

◆日時 16日(木) 10:00~11:30 ◆会場 千鳥児童センター

●フッ化物塗布(予約制)

◆日時 9日(木) 10:00~11:00 12:30~15:00

23日(木) 13:30~15:00

健康コラム「いきいき ふんわり 思いやり」 ☎49・2558(市・保健医療課)

肥満とは身体に脂肪が多
くたまった状態を指します
が、生命を脅かす深刻な病
気を招く危険性が高いのが
「内臓脂肪型肥満」です。
内臓脂肪細胞からは悪玉
物質が多く分泌され血圧や
血糖値を上げ、動脈硬化を
進行させます。血流が悪く
なることで血栓ができ、虚
血性心疾患や脳卒中を引き
起こすこともあります。

一方、「皮下脂肪型肥満」
についてですが、前述の悪
玉物質はそれほど分泌され
ません。しかし、膝や腰へ
の負担となつて痛みが出現
したり、睡眠時無呼吸症候
群などを合併しやすいと考
えられています。

簡単に肥満を判定する方
法は、BMI算定です。体
重(キログラム)÷身長
(メートル)÷身長(メー
トル)で求めることができ
ます。22は標準、25以上だ
と肥満なので、一度、生活
習慣の見直しをお勧めしま
す。

エネルギーを消費するた
めには、手軽に始められる
NEAT(非運動性活動熱
産生)を増やすことを意識
してみたいかがでしょう
か。NEATは運動ではあ
りません。日々の生活で
「立つ」「歩く」「遊ぶ」「家
事をする」ことで消費する
エネルギーのことです。今
まで横になつて見ていたテ
レビを座つて見る、掃除の
回数を増やすなど、こまめ
に身体を動かすことがポイ
ントです。

食事面では、バランスよ
く、1日3食食べることが
基本になります。よく噛ん
で、腹八分目を心がけま
しょう。

減量のペースは、1カ月
に1キロ程度です。体重を
落とすための無理な方
法ではなく、5年後も取り
組めるような健康的な生活
習慣を身につけてください。



医師紹介



治療、そして予防へ

留萌市立病院診療部長(小児科部門)

関 公 平

着任して8回目の冬を迎えます。着任した年に生まれたお子さんたちが小学校に入学されました。診ていた方が高校生になってアルバイトをしている姿を見かけたり、成人されている方もおり感慨深いものがあります。

8年間で小児科の入院は半減しました。病院の経営にはよろしくないのですがお子さんの健康という観点からは良いことと思っています。背景には少子化など社会的な要因もありますが、治療面ではお薬など外来治療の進歩があげられます。

今後の目標の一つが予防接種で病気を減らしていく事です。昨年からの肺炎球菌やHibのワクチン、最近では自費ですがロタウイルス用のワクチンも始まり年々種類が増えています。さらに予防接種は、みんなが接種する事で流行が減り、接種できない方の病気も減る効果が期待されます。

留萌のお子さんが健康に育っていくことを願っております。